

～～第8383回～～

三上山

～H30. 2. 24～

滋賀県の「近江富士」と呼ばれる三上山を目指し6:00に磐田を9人で出発した。名神栗東ICを出て御上神社へ9:25に着く。目の前に三上山がなだらかな稜線を描いている。神社へ詣でて9:45に歩き始める。表登山道の妙見堂跡まで緩やかな石段が続き、その後次第に岩の道が現れてきた。更に登ると目の前に10数mはありそうな大岩が現れ、真中に亀裂がある割岩だ。ザックを降ろし身一つで通り抜ける。この先から岩棚の急登が続き鎖場もある。頂上の少し下に展望台の岩場があり、西北側に近江平野と野州川が広がっていて琵琶湖も一部見える。11:15に山頂へ着き、すぐ下の社前でお昼とした。地元の人から伊吹山が見えるかも？の情報を得て、11:50裏登山道を下り始め、すぐに登山道から左へ外れて苔ヶ谷の展望岩へ着いたが、残念ながら伊吹山や霊仙山はかすんで見えない。登ってきた時の展望岩まで戻りひと息ついていると、メンバーの1人が「あー良かった」と息を弾ませて来た。下り始めてすぐに靴紐を縛り直して、その時に我々が登山道を外したので、先に下ったと思ったのだ。遅れていることを確認せずに動いた為だ。良い教訓で反省が大だ。その後の下りは林の中で展望がなく、女山との分岐を経て御上神社へ13:10に降りた。432mと低いが特徴のある面白い山でした。帰路に銅鐸博物館と近江八幡神社へ寄り、無事磐田へ着いた。

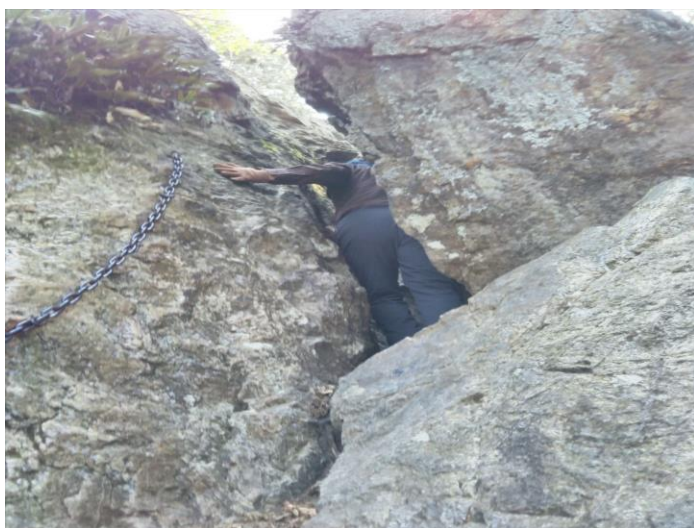
参加者:9名

天候:晴一時曇り

地図:野州

コースタイム:御上神社925…割岩1015…三上山1115-50…苔ヶ谷1155-1210…分岐1240…御上神社1310

記録:磐田支部 末司



割岩:

狭い岩の間でメタボ一喜一憂